

近江の鎮守の森自然調査 2018

5月5日（土）に印岐志呂神社の第五回自然調査を行った。
昨年、4回に渡り行った調査を踏まえ、今回は前回までで見られなかった植物や
この季節に特徴的な生育をしている植物の観察を行った。
調査の一部を御覧ください。

神社の駐車場に集合し今日の調査目的を確認



「ミヤコツツジ」

モチツツジとヤマツツジが
自然交配してできた
雑種

「オオアリドオシ」

丁度、今が待っ盛り
かわいい白い花と
真っ赤な果実



人の背丈以上の「オニノゲシ」



「テイカカズラ」新・旧の葉が並ぶ



「スイカズラ」

幼木はキク葉の様な
深い切込みがある

「オヤブジラミ」

ヤブジラミは花柄が
短い



昨年、保護を目的に設置した銘板が残っていた



「カラタチバナ」

稀少種

滋賀県レッドデータブック2015

「コムラサキ」

要注目種

滋賀県レッドデータブック2015



「観察風」

次回は、6月2日（土）

印岐志呂神社の植物群落を「植生調査」しますので、お集まり下さい。